

第5章 浸水リスクの想定

第5章 浸水リスクの想定

想定最大規模降雨と計画降雨における内水浸水シミュレーションを用いて、福津市における浸水リスクを想定する。

5.1 想定最大規模降雨における内水浸水シミュレーションの実施

想定最大規模降雨のシミュレーション結果は内水ハザードマップとして整理している。次のページより令和6年度に作成した内水ハザードマップを示す。

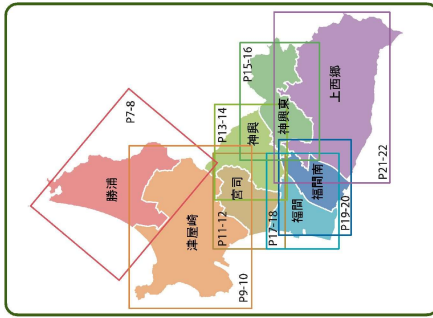
福津市 内水ハザードマップ

ない すい



この内水ハザードマップについて
この内水ハザードマップは、大雨時に下水道管や水路からの浸水が想定される区域や浸水する深さなどの様々な情報をまとめたマップです。日頃からこのマップや防災マップを確認し、ご家族などで話し合っておいて災害に備えましょう。

目次	
1	水害について学ぼう
2	避難について学ぼう
3	情報を収集しよう
5	水害に備えよう
7	内水ハザードマップ
8	マップの見方



知っておこう！

防災すまっぼん！！ 防災すまっぼんは家族みんなで持ち運びできる防災マップです。防災対策や防災知識を市民のみなさんに発信できるツールとして、また防災への取り組みの一環として導入されています。



緊急速報メール 「緊急速報メール」により、**緊急情報を配信**します。市では、災害時の緊急情報をより多くの人にお伝えするため、市内にいる人の携帯電話へ「緊急速報メール」を配信します。

- 緊急速報メールとは、避難指示などの緊急情報を市内にいる人の携帯電話（NTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天モバイル）へ一斉にメールを配信するものです。
- ※ 機種により「緊急速報メール」を受信できない場合や受信設定が必要となる場合があります。詳しくは、各携帯電話会社へお問い合わせください。
- 配信する情報は、避難指示などの緊急かつ重要な情報です。
- 携帯電話を利用する人の費用負担やメールアドレスの登録は不要です。

福津市防災マップ

福津市防災マップには、水防法等に基づく危険区域や、さまざまな防災情報を掲載しています。身近にある危険な場所を把握し、避難や備蓄について検討してください。

また、防災マップのP11にマイ・タイムラインを掲載していますので、災害時に備え家族で作成しましょう。

こちらの二次コードからどうぞ。

防災訓練

いつ起こるか分からない台風や大雨、それらによる被害を最小限に抑えるためには、自分自身や家族を守る「自助」、地域で助け合う「共助」が大切です。

市では防災の取り組みとして11月5日「世界津波の日」直後の土曜日に、全市一斉の防災訓練を実施しています。防災行政無線や緊急速報メールを台図に始まる訓練に是非参加しましょう。

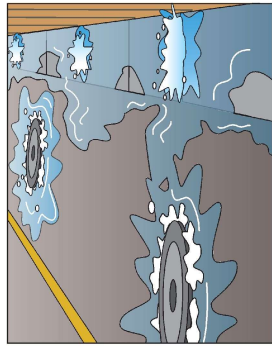
○内水ハザードマップについて ○防災・避難等について
福津市 都市整備部 下水道課 **福津市 総務部 防災安全課**
 〒811-3293 福岡県福津市中央1丁目1番1号 TEL: 0940-42-1111 (代表) 令和7年3月作成

水害について学ぼう

内水はん濫と外水はん濫

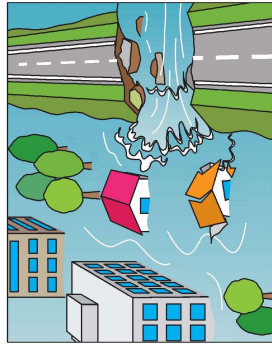
大雨や台風などにより、様々な水害が発生します。水害は「内水はん濫」と「外水はん濫」の大きく2つに分類されます。

内水はん濫



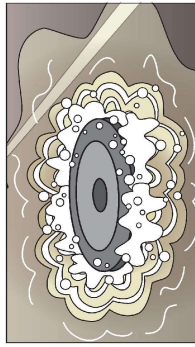
下水道などの排水施設の能力を超えた雨が降った時や、雨水の排水先の河川の水位が高くなった時などに、雨水が排水できなくなり浸水する現象。

外水はん濫 (洪水)



大雨で川の水位が上がって、堤防の高さを越えたり、堤防が壊れて、水があふれる現象。

内水はん濫が起こったら...



降った雨が自然に川へ排水できなくなるため、水漏れあふれ出したり、下水道のマンホールの蓋から下水が噴き出したりします。

床下浸水



家屋の被害では、床下浸水・床上浸水が起こり、流れ込んでくる水は泥水で、水が引いた後も土砂や汚泥が堆積します。

床上浸水



アンダーパスの冠水により車両が水没するなどの重大な事故が発生します。

避難について学ぼう

避難行動の種類

避難とは「難」を「避」けること。指定避難所に行くことだけが避難ではありません。下の4つのような行動があります。

市が指定した避難場所への立退き避難

自ら誘行するもの
・マスク
・体温計
・消毒液

安全なホテル・旅館への立退き避難

通常の宿泊と同じです。
事前に確認しましょう。
※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

安全な親戚・知人宅への立退き避難

普段から絆強めに避難することを相談しておきましょう。
※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

屋内安全確保

以下の3つの条件を確認し自宅にいても大丈夫かを確認することが必要です。
外水浸水による家屋崩壊の危険性がないこと。
浸水後より居室は高い。
水や燃料などの備えが十分ある。

避難の心得

危険な状況の中で避難は出来るだけ避け、安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、命を守る最低限の行動が必要な場合もあります。

危険な状況とは

- 夜間や急激な降雨で避難経路上の危険箇所がわかりにくい。
- ひざ上まで浸水している。(50cm以上)
- 浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い。
- 浸水は10cm程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある。

屋外での移動は危険です。自宅や近隣建物の2階以上へ緊急的に一時避難し、救助を待つことも検討してください。

非常持出品は最小限に!

非常持出品はリュックやフックにまとめて、身軽に行動できるように持出品は最小限にしましょう。

徒歩での避難を!

車での避難は、緊急車両の通行の妨げになり、交通渋滞を招きます。車中泊避難などの場合を除き徒歩で避難しましょう。

外出中の家族には連絡メモを残そう!

外出中の家族にどこどこへ避難するといったような連絡メモを残しておくと思いでしよう。

一人暮らしの高齢者などには気配りを

近所に一人暮らしの高齢者や病気の方がいる場合は、声を掛け合って一緒に避難しましょう。

情報を収集しよう

防災・災害情報について

市では防災や避難などに関する緊急情報を発表する際、市公式ホームページのトップページに掲載する他、状況に応じて緊急通報メール(表紙紙:知っておこう!)をご確認ください。また「防災メール・まもるくん(福岡県ホームページ)」、防災行政無線などで発信します。

防災情報等について

	福岡市公式 LINE https://www.city.fukuoka.jp/		福岡市公式 LINE https://pages.line.me/?account=fukuochibysuperplatform&invite&openkey=talkroom%3Aheader
	県防災アプリ・まもるくん https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/4p/app_mamorukun		国土交通省 防災ポータル https://www.mlit.go.jp/river/bousai/olympic/index.html
	気象庁危険度分布(キキクル) https://www.jma.go.jp/bosai/4area_type=class20&area_code=4022400&pattern=rain_level		国土交通省 逃げなキキクル https://www.sonicweb.asp.jp/fukutsuz/
	国土交通省 重ねるハザードマップ/わがまちハザードマップ https://disaportal.gsi.go.jp/		国土交通省 逃げなキキクル https://www.sonicweb.asp.jp/fukutsuz/
	福岡県総合防災情報 https://doboku-bousai.pref.fukuoka.lg.jp/gis_top/		気象庁ホームページ https://www.jma.go.jp/

気象情報等について

	福岡県気象台 https://www.jma-net.go.jp/fukuoka/		気象庁ホームページ https://www.jma.go.jp/
	気象庁 ナウキャスト(雨雲の動き・雷・雹警) https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/		台風や落雷による停電情報(福津市の停電を調べるとき) https://www.kyuden.co.jp/tai_teiden_map/index.php/detail/40/01/224

観測情報等について

	国土交通省 川の防災情報 https://www.river.go.jp/		台風や落雷による停電情報(福津市の停電を調べるとき) https://www.kyuden.co.jp/tai_teiden_map/index.php/detail/40/01/224
---	---	---	---

災害用伝言サービス

災害発生時は、家族や知人と連絡が取れなくなる場合があります。事前に話し合い、連絡方法を確認しておきましょう。なお、電話会社によっては、大規模な災害発生時に災害用伝言ダイヤルなどを利用できます。事前に利用方法を確認しておきましょう。

NTT西日本(災害用伝言ダイヤル171)	https://www.tca.or.jp/information/disaster.html
災害用伝言板(web171)	https://www.ntt-west.co.jp/dengon/
NTTドコモ(災害用伝言板)	https://www.web171.jp/
au(災害用伝言板サービス)	https://www.docomo.ne.jp/info/disaster/disaster_board/index.html
ソフトバンク(災害用伝言板)	https://www.au.com/mobile/anti-disaster/saigai-dengon/
楽天モバイル(災害用伝言板)	https://www.softbank.jp/mobile/service/dengon/boards/
	https://network.mobile.rakuten.co.jp/service/disaster_board/

警戒レベルによる避難情報の発信について

【警戒レベル1】から【警戒レベル2】は気象庁が発表し、【警戒レベル3】から【警戒レベル5】は市が発信します。【警戒レベル3】では、危険な場所から高齢者等の避難に時間を要する方とその支援者の方は避難を開始、その他の人も必要に応じて、危険を感じたら自主的に避難し、【警戒レベル4】では、危険な場所から全員避難が必要としています。適切に避難を行うために、あらかじめ確認しましょう。

気象状況	気象庁等の避難情報	市の避難情報	みなさんがとるべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	緊急安全確保(必ず実施される情報ではない)	命の危険直ちに安全確保! ●すでに安全が確保できず、命が危険な状況に多い場所より安全な場所へ直ちに移動等する。	5
大雨の数日前	大雨警報 土砂災害警戒情報 高潮特別警報	危険	速やかに危険な場所から避難先へ避難 ●台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
大雨の数日前	大雨警報 土砂災害警戒情報 高潮特別警報 高潮注意警報	警戒	危険な場所から高齢者等は避難 ●高齢者等以外の人も必要に応じて、前回の行動を振り返り始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨の数日前	大雨警報 土砂災害警戒情報 高潮特別警報 高潮注意警報 大雨注意警報 洪水注意警報	注意	自らの避難行動を確認 ●防災マップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
大雨の数日前	早期注意警報(警報級の可能性)	災害への心構えを高める		1

キキクル(危険度分布)

キキクル(危険度分布)は気象庁が提供する防災情報です。大雨や洪水による災害の危険が、どこどのレベルで迫っているかを、災害発生時の危険度を5段階に区分し色分けして地図上で視覚的に知ることができる情報です。危険度の情報は10分ごとに更新されますので、危険度の高まりを早めにキャッチすることができます。大雨が降ったとき、避難する際の判断に役立てましょう。

